

サタジット・レイ

Satyajit Ray

生年月日 1921/05/02

出身地 インド／カルカッタ

没年 1992/04/23

【バイオグラフィ】

■著名な作家を父に持ち、カルカッタ大学を卒業後に広告会社のデザイナーとなる。47年にカルカッタにフィルム・ソサエティを設立、映画の自主上映運動を始める。51年のジャン・ルノワール作品「河」では助手を務めた。55年に監督した「大地のうた」が翌年のカンヌ映画祭でベスト・ヒューマン・ドキュメント賞を受賞、インド映画が欧米で注目される基盤を作った。他の作品に、「大都会」、「株式会社／ザ・カンパニー」、「遠い雷鳴」、「チェスをする人」、「遠い道」などがある。92年死亡。

【フィルモグラフィ】

見知らぬ人 (1991)	監督, 脚本, 音楽
家と世界 (1984)	監督, 脚本
遠い道 (1981)	監督, 脚本, 音楽
ピクー (1981)	監督, 脚本, 音楽
チェスをする人 (1977)	監督, 脚本, 音楽
ミドルマン (1975)	監督, 脚本, 音楽
遠い雷鳴 (1973)	監督, 脚本, 音楽
株式会社／ザ・カンパニー (1972)	監督, 脚本, 音楽
インドのシェイクスピア (1965)	音楽
チャルラータ (1964)	監督, 脚本, 音楽
大都会 (1963)	監督, 脚本, 音楽
詩聖タゴール (1961)	監督, 脚本, ナレーション
大樹のうた (1958)	監督, 脚本
大河のうた (1956)	監督, 脚本
大地のうた (1955)	監督, 脚本
河 (1951)	助監督